

平成 21 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成 21 年 5 月 12 日 (火) 18:00~22:40

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟 3 階・大会議室

[参加者] 18 名: 上原弘美 (患者)、三木雅貴 (患者の遺族)、安次富睦子 (沖縄県介護支援専門委員協会)、島袋恭子 (敬愛会中頭病院)、田山未知 (敬愛会中頭病院)、宮城春代 (沖縄県看護協会)、伊藤昌徳 (ハートライフ病院)、喜納美津男 (きなクリニック)、栗山登至 (アドベンチストメディカルセンター)、宮川真一 (県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史 (南部病院)、大城馨 (沖縄県福祉保健部医務)、友利健彦 (北部地区医師会病院)、上田真 (沖縄県立中部病院)、足立源樹 (那覇市立病院)、棚原陽子 (琉大病院)、中村清哉 (琉大病院)、増田昌人 (琉大病院)

[欠席者] 1 名: 浜崎盛康 (琉大病院)

[陪席者] 2 名: 仲本奈々 (琉大病院)、松澤智子 (琉大病院)

<報告事項>

1. 部会委員の追加について

協議に先立ち、増田委員からの推薦でブレストケアセラピストの上原弘美氏が患者の立場の方として部会委員に加わったとの報告があった。

2. 「平成 21 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について

平成 21 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。

3. 沖縄県緩和ケア現状調査アンケート項目追加について

大城委員より、沖縄県緩和ケア現状調査アンケートについて、予算の関係上、アンケート項目の追加はできないとの報告があった。

<協議事項>

1. 副部長選出について

笹良部長より、部長が部会および協議会に出席不可能な場合において、代行して司会進行等を行う委員が必要なため、栗原委員が副部長に選出され、全会一致で承認された。

2. 今年度の目標の確認と達成するための方策について

今年度事業計画を基に、部会員が作業部員として具体的な活動を行うためにサブグループに分かれ、ワーキンググループを発足させることが承認された。

現状調査をする為のアンケートグループ、「緩和ケア」普及のための広報グループ、宮古・八重山での研修会を実現させるためのグループが発足した。

各ワーキンググループで話し合われた案件を次回部会で検討し、決定していくことが

承認された。

3. 緩和ケアに関する現状調査について

沖縄県に対して緩和ケアの病床数が不足している実情を明らかにするために、琉大病院がんセンターが、アドベンチストメディカルセンター、オリブ山病院、国立病院機構沖縄病院の3施設に対して行った「緩和ケア病床待機患者数と待機関中死亡患者数についてのアンケート」が報告され、今後、他病院を対象にアンケートを継続する必要性について協議された。

アンケートの実施に関しては、継続していく必要性のないことが話し合われ承認された。

4. 本年度の緩和ケア研修会について

本年度の緩和ケア研修会の日程は、琉大病院が8月22（土）・23日（日）、那覇市立病院は12月19（土）・20日（日）、県立中部病院は2010年1月30（土）・31日（日）に決定したことが報告された。

5. 宮古医療圏及び八重山医療圏における緩和ケア研修会の開催について

琉大病院の緩和ケア研修会を宮古・八重山で開催する案について、メーリングリスト上で協議することが承認された。

6. 平成21年度緩和ケアおよび精神腫瘍学指導者研修会への参加について

増田委員より琉大病院からは麻酔科から2名、精神科から2名の医師が参加することが報告された。

7. 日本医療政策機構・がん政策情報センター

地域発：がん対策市民協働プログラムへの応募について

三木氏の提案を基にスポーツイベントを通して離島におけるがん知識の向上、および検診率のアップ、緩和ケアに関する知識の普及を目的としたプロジェクトを作成し、応募した旨が報告された。

宮川委員も同様にプロジェクトに応募したことが報告された。

8. 沖縄県緩和ケアリソースマップ作成（案）について

茨城県南・県西がネット公表している緩和ケアリソースマップに倣い、提供施設の場所が検索できるサイトを作成していく旨が承認された。

9. 次回開催日について

次回の部会は、平成21年6月2日（火）18時より開催されることが承認された。